

農業物価指数の平成22年（2010年）基準改定の概要

平成24年7月30日
農林水産省大臣官房統計部

1 基準改定の趣旨

農業物価指数（農産物価格指数及び農業生産資材価格指数）は、農業生産活動における投入・産出の物価変動を測定するため、農業経営に直接関係のある物価の変動を時系列的に把握するものです。

政府及び関係機関で作成する主要経済指標の一つである本指数の基準時については、他の経済指標と同様に、指数の基準時に関する統計基準に基づき5年ごとに改定を行っています。

今回の改定は、農産物の出荷動向や農業生産資材の使用状況をできる限りの確に指数に反映させるため、基準時及びウエイトを平成17年基準から平成22年基準へ改定するとともに、品目の追加・削除を行うなど所要の改正を行いました。

2 基準改定の概要

（1）指数採用品目の検証・見直し

今回の改定における農業物価指数に採用する品目については、農産物、農業生産資材それぞれについて、品目別価格指数の連続性を考慮し、前基準（平成17年基準）の指数採用品目を基本として、農産物の出荷動向や農業生産資材の使用状況をできる限りの確に指数に反映させるため、追加又は削除する品目について以下の基準で検証・見直しを行いました。

<基準>

農産物：平成22年農業産出額の総額に占める農産物の指数採用品目の累積割合がおおむね9割をカバーする品目。

農業生産資材：農業生産資材については、各種資料等により出荷量・金額や生産量の動向を踏まえ、農業経営において使用割合が大幅に増加したと思われる品目を追加し、製造中止などにより5年間継続して調査することが困難と思われる品目を削除。

ア 農産物価格指数採用品目

上記の基準に基づき指数採用品目を検討した結果、追加・削除する品目はなかったことから、平成22年基準に用いる指数採用品目数は、11分類、120品目となりました。【資料編の1】

イ 農業生産資材価格指数採用品目

上記の基準に基づき指数採用品目を検討した結果、農業薬剤（6種類）や農機具の「乗用型トラクター25馬力」を新たに採用し、農業薬剤（2種類）を削除しました。

この結果、平成22年基準に用いる指数採用品目数は12分類、141品目となりました。【資料編の2】

（2）ウエイトの改定

農産物価格指数及び農業生産資材価格指数の総合（類別）価格指数の算出に用いる類別及び品目別ウエイトについては、平成22年の農業経営統計調査経営形態別経営統計（個別経営）結果により作成しました。【資料編の3、4】

農産物価格指数：農業粗収益に占める指数採用品目の構成割合を使用

農業生産資材価格指数：農業経営費に占める指数採用品目の構成割合を使用

なお、経営形態別経営統計（個別経営）で把握できない品目については、農業産出額における品目別の産出額等を補完情報として類内の品目別構成割合を算出しました。

（3）新・旧指数の接続

ア 月別価格指数

平成22年1月以降の農産物価格指数及び農業生産資材価格指数を新基準により遡及して価格指数を算出しました。

イ 新旧指数の接続

平成21年以前の結果との時系列比較が可能となるよう、農産物価格指数及び農業生産資材価格指数の総合（類別）価格指数についてリンク係数を求め新旧指数の接続を行いました。

（例）平成17年基準指数を平成22年基準指数に接続する場合

$$\text{平成22年基準接続指数} = \text{平成17年基準指数} \div \text{リンク係数}$$

$$\text{リンク係数} = \text{平成17年基準の平成22年平均指数} \div 100$$

(4) 集計方法

農産物価格指数及び農業生産資材価格指数の品目別価格指数及び総合（類別）価格指数は、ラスパイレズ式の算式を用いて算出しています。

指数の算出手順は、農産物及び農業生産資材のそれぞれの品目別価格指数を算出し、その品目別価格指数を用いて総合（類別）価格指数を算出しています。

ア 品目別価格指数の算式

$$I_{t u i} = \frac{P_{t u i}}{P_{0 i}} \times 100$$

$I_{t u i}$: t年 u月における i品目の価格指数¹⁾

$P_{t u i}$: t年 u月における i品目の価格²⁾

$P_{0 i}$: 基準時における i品目の価格（22年の年平均価格）

注：1） 「ガソリン」、「灯油」、「（ビニール）ホース」、「パーソナルコンピュータ」及び「塗料」の5品目の価格指数については、消費者物価指数の公表値を用いる。

2） 品目の価格は次の方法により算出。

・農産物価格

① 全国月平均価格：調査都道府県別の月平均価格に該当月の都道府県別出荷量によるウェイトを用いた加重平均により算出。

② 全国年平均価格：全国月平均価格に全国の月別出荷量ウェイトを用いた加重平均により算出。

・農業生産資材価格

① 全国月平均価格：調査都道府県別の月平均価格の単純平均により算出。

② 全国年平均価格：全国月平均価格の単純平均により算出。

イ 総合（類別）価格指数の算式

$$I_{t u} = \frac{\sum_i I_{t u i} \cdot W_{u i}}{\sum_i W_{u i}}$$

$I_{t u}$: t年 u月における総合（類別）価格指数

$I_{t u i}$: t年 u月における i品目の価格指数

$W_{u i}$: u月の i品目のウェイト

(参考) 近年の基準改定時における集計方法等の主な変更点

改定年次	内 容
平成12年基準改定	<ul style="list-style-type: none">農産物の総合及び類別の価格指数の算出に当たっては、月別の変動幅を緩和してしまうこととなっていた従来の「品目別月別ウエイト保合方式」による指数算出から、類のウエイトを固定し、類内の品目別月別ウエイトを出回り量によって変動させる「品目別月別ウエイト変動方式」に変更。生活資材価格指数を廃止し、指数の概念を「農村における景気の動向と物価水準の変動を測定する物価指数」から「農業における投入・算出の物価変動を測定する物価指数」に改め、「農村物価指数」の名称を「農業物価指数」に改称。
平成17年基準改定	<ul style="list-style-type: none">農業生産資材の「ガソリン」「灯油」「ホース」「パーソナルコンピューター」「塗料」の5品目について、消費者物価指数（総務省）の公表値を使用。

問合せ先

大臣官房統計部 経営・構造統計課 分析班

担当：中根、小谷野

電話：03-6744-2042

農業物価指数の平成22年(2010年)基準改定結果

[資料編]

1	農産物価格指数 追加・削除品目	1頁
2	農業生産資材価格指数 追加・削除品目	2
3	農業物価指数 類別ウエイトの新旧対照表	3
4	新・旧指数の品目別ウエイトの対応表	4
5	平成22年基準指数と平成17年基準指数の比較	8
6	パーシェ・チェックの結果	10

平成 24 年 7 月

農 林 水 産 省 大 臣 官 房 統 計 部

1 農産物価格指数 追加・削除品目

(1) 追加・削除した品目

追加・削除した品目はなし。

(2) 農産物価格指数採用品目数

類 区 分	17年基準	22年基準	増 減
米	4	4	0
麦	4	4	0
雑穀	1	1	0
豆	3	3	0
いも	5	5	0
野菜	37	37	0
果実	22	22	0
工芸農作物	8	8	0
花き	17	17	0
畜産物	18	18	0
稲わら	1	1	0
合 計	120	120	0

2 農業生産資材価格指数 追加・削除品目

(1) 追加・削除した品目

類 区 分	追加	削除
農業薬剤	<ul style="list-style-type: none"> ・「クロルフェナピル水和剤」 ・「アセタミプリド水溶剤」 ・「チオファネートメチル水和剤」 ・「ジノテフラン・プロベナゾール粒剤」 ・「チアメトキサム・ピロキロン粒剤」 ・「グリホサートカリウム塩液剤」 	<ul style="list-style-type: none"> ・「イミダクロプリド・カルプロパミド粒剤」 ・「グリホサートアンモニウム塩液剤」
農機具	<ul style="list-style-type: none"> ・「乗用型トラクタ・25PS」 	/

(2) 農業生産資材価格指数採用品目数

類 区 分	17年基準	22年基準	増 減
種苗及び苗木	17	17	0
畜産用動物	11	11	0
肥料	16	16	0
飼料	13	13	0
農業薬剤	16	20	4
諸材料	9	9	0
光熱動力	7	7	0
農機具	20	21	1
自動車・同関係料金	4	4	0
建築資材	9	9	0
農用被服	5	5	0
賃借料及び料金	9	9	0
合 計	136	141	5

3 農業物価指数 類別ウエイトの新旧対照表

(1) 農産物価格指数

単位：万分比

類 区 分	17年基準 (旧)	22年基準 (新)	22年基準-17年基準
農産物 (総合)	10,000	10,000	
米	2,468	2,247	▲ 221
麦	230	90	▲ 140
雑穀	6	11	5
豆	124	90	▲ 34
いも	263	259	▲ 4
野菜	2,414	2,700	286
果実	1,045	1,256	211
工芸農作物	626	392	▲ 234
花き	741	501	▲ 240
畜産物	2,075	2,449	374
稲わら	8	5	▲ 3

(2) 農業生産資材価格指数

単位：万分比

類 区 分	17年基準 (旧)	22年基準 (新)	22年基準-17年基準
農業生産資材 (総合)	10,000	10,000	
種苗及び苗木	661	525	▲ 136
畜産用動物	428	440	12
肥料	1,054	1,070	16
飼料	1,512	1,701	189
農業薬剤	916	887	▲ 29
諸材料	477	378	▲ 99
光熱動力	945	928	▲ 17
農機具	1,841	2,072	231
自動車・同関係料金	547	578	31
建築資材	497	392	▲ 105
農用被服	38	32	▲ 6
賃借料及び料金	1,084	997	▲ 87

4 平成22年基準と平成17年基準の品目別ウエイトの対応表

(1) 農産物価格指数採用品目

平成17年基準(旧指数)		平成22年基準(新指数)		差
類・品目名	ウエイト	類・品目名	ウエイト	
米	2 468	米	2 247	△ 221
うるち玄米	2 273	うるち玄米	2 069	△ 204
もち玄米	68	もち玄米	62	△ 6
うるち白米	118	うるち白米	107	△ 11
もち白米	9	もち白米	9	0
麦	230	麦	90	△ 140
小 麦	194	小 麦	66	△ 128
はだか麦	3	はだか麦	2	△ 1
六条大麦	6	六条大麦	4	△ 2
ビール麦(二条大麦)	27	ビール麦(二条大麦)	18	△ 9
雑 穀 (そ ば)	6	雑 穀 (そ ば)	11	5
豆	124	豆	90	△ 34
大 豆	80	大 豆	47	△ 33
小 豆	38	小 豆	34	△ 4
らっかせい	6	らっかせい	9	3
い も	263	い も	259	△ 4
かんしよ(食 用)	62	かんしよ(食 用)	75	13
"(加工用)	12	"(加工用)	12	0
ほれいしよ(食 用)	144	ほれいしよ(食 用)	122	△ 22
"(加工用)	24	"(加工用)	23	△ 1
"(種子用)	21	"(種子用)	27	6
野 菜	2 414	野 菜	2 700	286
果 菜	1 083	果 菜	1 169	86
きゅうり	185	きゅうり	168	△ 17
な す	116	な す	104	△ 12
ト マ ト	227	ト マ ト	269	42
かぼちや	32	かぼちや	55	23
すい か	65	すい か	90	25
い ち ご	250	い ち ご	223	△ 27
ピーマン	62	ピーマン	116	54
メロン(アンデス)	55	メロン(アンデス)	14	△ 41
"(温 室)	53	"(温 室)	58	5
スイートコーン	32	スイートコーン	58	26
オクラ	6	オクラ	14	8
葉 菜 菜	935	葉 菜 菜	1 099	164
はくさい	48	はくさい	69	21
キャベツ	123	キャベツ	104	△ 19
レタス	93	レタス	76	△ 17
ほうれんそう	78	ほうれんそう	58	△ 20
ね ぎ	205	ね ぎ	238	33
たまねぎ	160	たまねぎ	154	△ 6
に ら	37	に ら	67	30
しゅんぎく	26	しゅんぎく	32	6
にんにく	34	にんにく	20	△ 14
ブロッコリー	34	ブロッコリー	78	44
アスパラガス	26	アスパラガス	58	32
み っ ぱ	15	み っ ぱ	20	5
こまつな	26	こまつな	64	38
チンゲンサイ	19	チンゲンサイ	29	10
おおば	11	おおば	32	21
根 菜	263	根 菜	316	53
たいこん	74	たいこん	81	7
にんじん	74	にんじん	90	16
ご ぼ う	24	ご ぼ う	23	△ 1
さといも	27	さといも	38	11
か ぶ	12	か ぶ	12	0
やまのいも	32	やまのいも	40	8
れんこん	12	れんこん	17	5
しょうが	8	しょうが	15	7
まめ科野菜	133	まめ科野菜	116	△ 17
きやえんどう	31	きやえんどう	29	△ 2
きやいんげん	48	きやいんげん	38	△ 10
えだまめ	54	えだまめ	49	△ 5
果 実	1 045	果 実	1 256	211
りんご	213	りんご	249	36
ふ じ	145	ふ じ	169	24
つ が る	27	つ が る	32	5
王 林	20	王 林	23	3
ジョナゴールド	21	ジョナゴールド	25	4

平成17年基準(旧指数)		平成22年基準(新指数)		差
類・品目名	ウエイト	類・品目名	ウエイト	
みかん(普通温州)	122	みかん(普通温州)	130	8
〃(早生温州)	150	〃(早生温州)	160	10
なつみかん(甘なつ)	9	なつみかん(甘なつ)	10	1
いよかん	21	いよかん	16	△5
日本なし(二十世紀)	20	日本なし(二十世紀)	27	7
〃(豊水)	36	〃(豊水)	49	13
〃(幸水)	59	〃(幸水)	80	21
かき	73	かき	80	7
ぶどう	158	ぶどう	196	38
デラウェア	40	デラウェア	50	10
巨峰	80	巨峰	99	19
ピオーネ	38	ピオーネ	47	9
もも	73	もも	93	20
くり	9	くり	15	6
うめ	47	うめ	38	△9
キウイフルーツ	13	キウイフルーツ	16	3
おうとう	21	おうとう	57	36
すもも	17	すもも	14	△3
しらぬい(デコボン)	4	しらぬい(デコボン)	26	22
工芸農作物	626	工芸農作物	392	△234
葉たばこ	159	葉たばこ	91	△68
てんさい	132	てんさい	53	△79
さとうきび	38	さとうきび	53	15
茶(生葉)	184	茶(生葉)	118	△66
〃(荒茶)	76	〃(荒茶)	54	△22
こんにやくいも	18	こんにやくいも	15	△3
い(い草)	10	い(い草)	4	△6
萱表	9	〃(萱表)	4	△5
花き	741	花き	501	△240
切花	64	切花	49	△15
きく	297	きく	179	△118
ぼら	91	ぼら	48	△43
カーネーション	69	カーネーション	35	△34
カスミ草	35	カスミ草	9	△26
りんどう	17	りんどう	9	△8
チューリップ	17	チューリップ	5	△12
ゆり	52	ゆり	58	6
トルコギキョウ	22	トルコギキョウ	25	3
スターチス	17	スターチス	12	△5
ガーベラ	13	ガーベラ	11	△2
洋らん	17	洋らん	11	△6
球根	35	球根	18	△17
チューリップ	14	チューリップ	10	△4
ゆり	12	ゆり	4	△8
グラジオラス	9	グラジオラス	4	△5
鉢物	59	鉢物	81	22
洋らん	21	洋らん	49	28
シクラメン	17	シクラメン	23	6
プリムラ類	21	プリムラ類	9	△12
畜産物	2 075	畜産物	2 449	374
鶏卵	115	鶏卵	118	3
生乳	829	生乳	1 115	286
肉畜	792	肉畜	847	55
肉用牛(去勢肥育和牛)	88	肉用牛(去勢肥育和牛)	94	6
〃(雌肥育和牛)	60	〃(雌肥育和牛)	64	4
〃(乳雄肥育ホルスタイン種)	16	〃(乳雄肥育ホルスタイン種)	17	1
〃(乳用肥育交雑種)	37	〃(乳用肥育交雑種)	40	3
肉豚	361	肉豚	386	25
ブロイラー	230	ブロイラー	246	16
子畜	300	子畜	325	25
ホルスタイン純粋種雌	27	ホルスタイン純粋種雌	29	2
ホルスタイン種雄	9	ホルスタイン種雄	10	1
交雑種	20	交雑種	22	2
肥育用乳用雄(ホルスタイン種)	10	肥育用乳用雄(ホルスタイン種)	11	1
肥育用乳用(交雑種)	23	肥育用乳用(交雑種)	25	2
和子牛(雌)	78	和子牛(雌)	84	6
〃(雌)	113	〃(雌)	122	9
子豚	20	子豚	22	2
成畜	39	成畜	44	5
乳用成牛(雌)	10	乳用成牛(雌)	11	1
肉用成牛(雌)	29	肉用成牛(雌)	33	4
稲わら	8	稲わら	5	△3

注：農産物総合(類別)の年平均価格指数を算出するためのウエイトを比較したものである。

(2) 農業生産資材価格指数

平成17年基準(旧指数)		平成22年基準(新指数)		差
類・品目名	ウエイト	類・品目名	ウエイト	
種苗及び苗木	661	種苗及び苗木	525	△ 136
種もみ	94	種もみ	75	△ 19
きゅうり種子	20	きゅうり種子	16	△ 4
すいか種子	16	すいか種子	13	△ 3
メロン種子	52	メロン種子	41	△ 11
結球はくさい種子	14	結球はくさい種子	11	△ 3
キャベツ種子	18	キャベツ種子	14	△ 4
ねぎ種子	22	ねぎ種子	17	△ 5
たまねぎ種子	29	たまねぎ種子	23	△ 6
だいこん種子	27	だいこん種子	22	△ 5
にんじん種子	40	にんじん種子	32	△ 8
種ばれいしよ	38	種ばれいしよ	30	△ 8
飼料用とうもろこし種子	20	飼料用とうもろこし種子	16	△ 4
水稻苗	74	水稻苗	58	△ 15
きゅうり苗	33	きゅうり苗	26	△ 7
なす苗	54	なす苗	43	△ 11
トマト苗	72	トマト苗	57	△ 15
温州みかん苗木	39	温州みかん苗木	31	△ 8
畜産用動物	428	畜産用動物	440	12
初生びな(肉用専用種)	45	初生びな(肉用専用種)	46	1
大びな(卵用鶏)	18	大びな(卵用鶏)	18	0
子豚(肉用)	5	子豚(肉用)	5	0
〃(繁殖用雌)	11	〃(繁殖用雌)	11	0
乳用牛(子牛)	16	乳用牛(子牛)	16	0
〃(成牛)	45	〃(成牛)	47	2
肉用牛(子牛(繁殖用))	39	肉用牛(子牛(繁殖用))	40	1
〃(去勢)	202	〃(去勢)	209	7
〃(乳用肥育交雑種)	27	〃(乳用肥育交雑種)	28	1
〃(乳用交雑種)	15	〃(乳用交雑種)	15	0
肉用牛成牛(繁殖用)	5	肉用牛成牛(繁殖用)	5	0
肥料	1 054	肥料	1 070	16
無機質	1 026	無機質	1 042	16
硫酸	13	硫酸	13	0
石灰窒素	22	石灰窒素	22	0
尿素	5	尿素	5	0
過りん酸石灰	7	過りん酸石灰	7	0
よう成りん肥	23	よう成りん肥	24	1
重焼りん肥	14	重焼りん肥	14	0
複合肥料	866	複合肥料	880	14
高度化成	420	高度化成	426	6
普通化成	90	普通化成	92	2
配合肥料	349	配合肥料	355	6
固形肥料	7	固形肥料	7	0
消石灰	9	消石灰	10	1
炭酸カルシウム	15	炭酸カルシウム	15	0
けい酸石灰	32	けい酸石灰	32	0
水酸化苦土	20	水酸化苦土	20	0
有機質	28	有機質	28	0
なたね油かす	11	なたね油かす	11	0
鶏ふん	17	鶏ふん	17	0
飼料	1 512	飼料	1 701	189
圧入大麦	41	圧入大麦	49	8
一般ふすま	16	一般ふすま	19	3
ヘイローフ	19	ヘイローフ	22	3
脱脂粉乳	5	脱脂粉乳	5	0
大豆油かす	10	大豆油かす	12	2
ビートパルプ(外国産)	50	ビートパルプ(外国産)	56	6
とうもろこし	27	とうもろこし	31	4
配合飼料	1 341	配合飼料	1 507	166
成鶏用(後期)	135	成鶏用(後期)	151	16
ブロイラー用(後期)	224	ブロイラー用(後期)	252	28
幼豚育成用	87	幼豚育成用	99	12
若豚育成用	223	若豚育成用	250	27
乳用牛飼育用	380	乳用牛飼育用	427	47
肉用牛肥育用	292	肉用牛肥育用	328	36
農業薬剤	916	農業薬剤	887	△ 29
殺虫剤	321	殺虫剤	315	△ 6
殺菌剤	208	殺菌剤	201	△ 7
殺虫殺菌剤	86	殺虫殺菌剤	83	△ 3
除草剤	298	除草剤	288	△ 10
諸材料	477	諸材料	378	△ 99
農業用ビニール	62	農業用ビニール	49	△ 13
農業用ポリエチレン	33	農業用ポリエチレン	26	△ 7
袋掛用紙袋	17	袋掛用紙袋	14	△ 3
穀物用紙袋	29	穀物用紙袋	23	△ 6
梱包用樹脂製品	42	梱包用樹脂製品	33	△ 9
野菜用段ボール	219	野菜用段ボール	174	△ 45
果実用段ボール	52	果実用段ボール	41	△ 11
箱わら	8	箱わら	6	△ 2
ペーパーボット	15	ペーパーボット	12	△ 3

平成17年基準(旧指数)		平成22年基準(新指数)		差
類・品目名	ウエイト	類・品目名	ウエイト	
光熱動力	945	光熱動力	928	△ 17
ガソリン	210	ガソリン	207	△ 3
灯油	86	灯油	84	△ 2
軽油	134	軽油	132	△ 2
重油	283	重油	278	△ 5
モビール油	15	モビール油	15	0
農用電力	194	農用電力	190	△ 4
水道料	23	水道料	22	△ 1
農機具	1841	農機具	2072	231
小農具	265	小農具	298	33
くわ	30	くわ	34	4
かま	37	かま	42	5
人力噴霧機	143	人力噴霧機	160	17
ホース	55	ホース	62	7
大農具	1576	大農具	1774	198
刈払機(草刈機)	11	刈払機(草刈機)	12	1
動力田植機(4条植え)	153	動力田植機(4条植え)	172	19
動力噴霧機	36	動力噴霧機	41	5
動力耕うん機	58	動力耕うん機	66	8
兼用型トラクタ(15PS)	287	兼用型トラクタ(15PS)	159	△ 128
〃		〃(25PS)	294	
〃(35PS)	245	〃(35PS)	144	△ 101
トラクター	5	トラクター	5	0
自走式運搬車	11	自走式運搬車	12	1
バインダー(2条刈り)	9	バインダー(2条刈り)	11	2
コンバイン(2条刈り)	548	コンバイン(2条刈り)	616	68
動力脱穀機	16	動力脱穀機	18	2
動力もみすり機	34	動力もみすり機	39	5
通風乾燥機(16石型)	104	通風乾燥機(16石型)	117	13
温風式暖房機	17	温風式暖房機	20	3
ロータリー	9	ロータリー	11	2
パーソナルコンピュータ	33	パーソナルコンピュータ	37	4
自動車・関係係料金	547	自動車・関係係料金	578	31
軽四輪トラック	245	軽四輪トラック	259	14
四輪トラック	50	四輪トラック	53	3
ライトバン	23	ライトバン	24	1
自動車定期点検料	229	自動車定期点検料	242	13
建築資材	497	建築資材	392	△ 105
角材	169	角材	134	△ 35
板材	93	板材	73	△ 20
合板	52	合板	41	△ 11
トタン	25	トタン	20	△ 5
セメント	37	セメント	29	△ 8
アルミサッシ	66	アルミサッシ	52	△ 14
シキッター	37	シキッター	29	△ 8
硬質塩化ビニール管	13	硬質塩化ビニール管	10	△ 3
塗料	5	塗料	4	△ 1
農用被服	38	農用被服	32	△ 6
作業着(上・下)	23	作業着(上・下)	18	△ 5
軍手	2	軍手	2	0
地下たび	3	地下たび	3	0
ゴム長ぐつ	7	ゴム長ぐつ	6	△ 1
雨合羽	3	雨合羽	3	0
賃借料及び料金	1084	賃借料及び料金	997	△ 87
水稲耕起・代かき料金	39	水稲耕起・代かき料金	36	△ 3
田植料金	38	田植料金	35	△ 3
稲刈り料金	145	稲刈り料金	133	△ 12
もみすり賃	70	もみすり賃	65	△ 5
精白賃	17	精白賃	16	△ 1
共同施設利用料(稲)	451	共同施設利用料(稲)	414	△ 37
〃(麦)	179	〃(麦)	164	△ 15
〃(野菜)	79	〃(野菜)	73	△ 6
〃(果実)	66	〃(果実)	61	△ 5

注：農業生産資材総合(類別)の年平均価格指数を算出するためのウエイトを比較したものである。

5 平成22年基準指数と平成17年基準指数の比較

(1) 農産物価格指数(総合)

農産物価格指数(総合)について、平成22年基準(新指数)と17年基準(旧指数)の指数の動きを比較すると、両者の動きはほぼ同様である。また、前年同月比で比較しても、ほぼ同様の動きとなっており、両者の間で著しい差はみられない。

図1 農産物価格指数(総合)

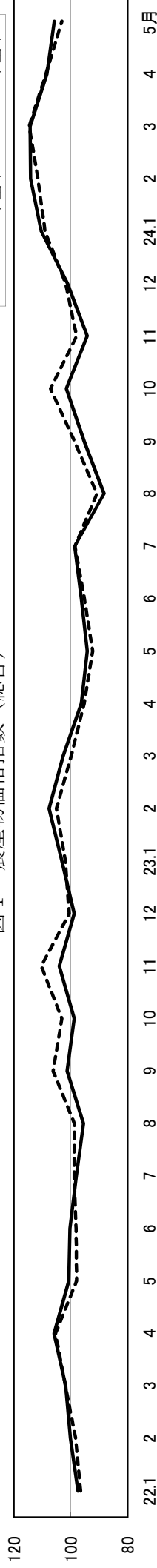


表1 農産物価格指数(総合)

	22.1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	23.1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	24.1	2	3	4	5月
17年基準	96.5	98.3	101.9	105.4	97.9	98.1	98.8	98.7	106.2	103.1	110.4	100.5	101.9	105.0	99.9	95.3	92.3	95.2	98.5	90.8	98.7	107.1	97.9	101.8	109.0	111.5	114.6	108.7	103.1
22年基準	97.4	100.1	101.8	105.9	100.7	100.3	98.0	95.5	101.3	98.8	104.0	98.8	103.1	107.6	102.7	96.3	94.2	96.3	98.6	88.3	95.3	101.5	94.2	101.1	110.4	114.1	114.3	108.4	105.8
差	0.9	1.8	▲0.1	0.5	2.8	2.2	▲0.8	▲3.2	▲4.9	▲4.3	▲6.4	▲1.7	1.2	2.6	2.8	1.0	1.9	1.1	0.1	▲2.5	▲3.4	▲5.6	▲3.7	▲0.7	1.4	2.6	▲0.3	▲0.3	2.7

図2 対前年同月比

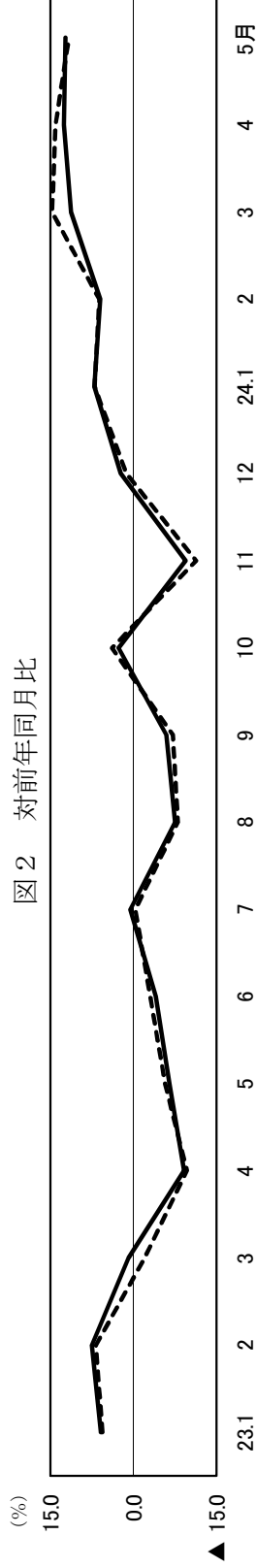


表2 対前年同月比

	23.1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	24.1	2	3	4	5月
17年基準	5.6	6.8	▲2.0	▲9.6	▲5.7	▲3.0	▲0.3	▲8.0	▲7.1	3.9	▲11.3	1.3	7.0	6.2	14.7	14.1	11.7
22年基準	5.9	7.5	0.9	▲9.1	▲6.5	▲4.0	0.6	▲7.5	▲5.9	2.7	▲9.4	2.3	7.1	6.0	11.3	12.6	12.3
差	0.3	0.7	2.9	0.5	▲0.8	▲1.0	0.9	0.5	1.2	▲1.2	1.9	1.0	0.1	▲0.2	▲3.4	▲1.5	0.6

(2) 農業生産資材価格指数(総合)

農業生産資材価格指数(総合)について、平成22年基準(新指数)と17年基準(旧指数)と比較すると、平成22年基準はそれぞれの月で平成17年基準より10ポイント程度減少した。

また、前年同月比で比較すると、ほぼ同様の動きとなっており、差はほとんどみられない。

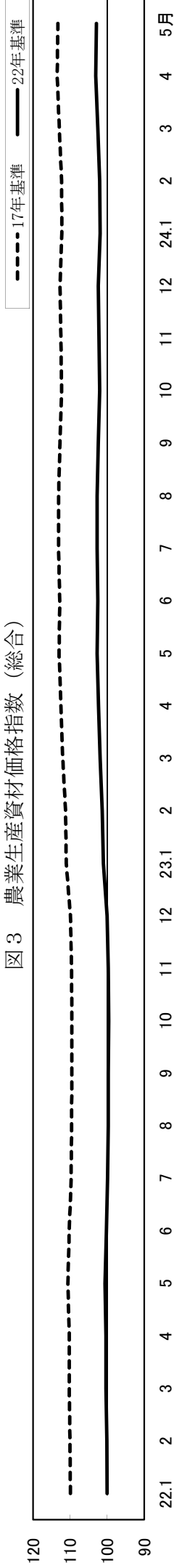


表3 農業生産資材価格指数(総合)

22.1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	23.1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	24.1	2	3	4	5
22.1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	23.1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	24.1	2	3	4	5
109.9	110.0	110.2	110.2	110.6	110.2	109.7	109.6	109.5	109.5	109.6	109.9	111.0	111.2	112.0	112.5	113.0	112.8	113.1	113.1	112.7	112.3	112.5	112.7	112.2	112.3	112.9	113.5	113.3
100.0	100.1	100.3	100.3	100.6	100.2	99.9	99.7	99.7	99.6	99.7	100.0	101.0	101.3	101.9	102.3	102.7	102.5	102.7	102.7	102.4	102.0	102.2	102.4	101.9	102.0	102.5	103.1	102.9
▲9.9	▲9.9	▲9.9	▲9.9	▲9.9	▲10.0	▲9.8	▲9.9	▲9.9	▲9.9	▲9.9	▲9.9	▲10.0	▲9.9	▲10.1	▲10.2	▲10.3	▲10.3	▲10.4	▲10.4	▲10.3	▲10.3	▲10.3	▲10.3	▲10.3	▲10.3	▲10.4	▲10.4	▲10.4

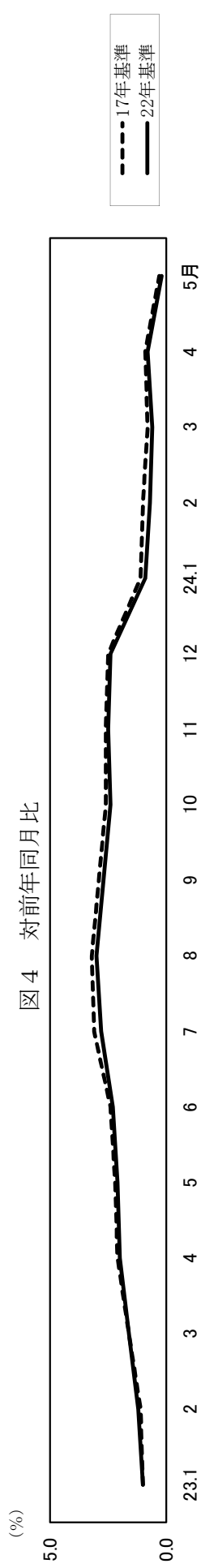


表4 対前年同月比

23.1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	24.1	2	3	4	5
23.1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	24.1	2	3	4	5
1.0	1.1	1.6	2.1	2.2	2.4	3.1	3.2	2.9	2.6	2.6	2.5	1.1	1.0	0.8	0.9	0.3
1.0	1.2	1.6	2.0	2.1	2.3	2.8	3.0	2.7	2.4	2.5	2.4	0.9	0.7	0.6	0.8	0.2
0.0	0.1	0.0	▲0.1	▲0.1	▲0.1	▲0.1	▲0.3	▲0.2	▲0.2	▲0.1	▲0.1	▲0.2	▲0.3	▲0.2	▲0.1	▲0.1

6 パーシェ・チェックの結果

平成22年の年次指数（平成17年基準）について、平成17年基準のウェイトを用いたラスパ
イレス指数と平成22年基準のウェイトを用いたパーシェ指数との乖離を検証するため、パー
シェ・チェックを行った結果、乖離率は農産物価格指数（総合）で2.1%、農業生産資材価格
指数（総合）で0.2%となった。

【農産物価格指数（総合）】

基準年	指 数		乖離率(%) $\left[\frac{P-L}{L} \times 100 \right]$
	ラスパイレ ス指数 (L)	パーシェ 指数 (P)	
平成 7 年	95.7	96.2	0.5
12	87.4	87.7	0.3
17	99.7	99.9	0.2
22	101.9	104.0	2.1

【農業生産資材価格指数（総合）】

基準年	指 数		乖離率(%) $\left[\frac{P-L}{L} \times 100 \right]$
	ラスパイレ ス指数 (L)	パーシェ 指数 (P)	
平成 7 年	100.1	101.1	1.0
12	101.9	101.9	0.0
17	102.7	103.3	0.6
22	109.9	110.1	0.2

(参考) 算式

ラスパイレ式

$$\frac{\sum_i \frac{P_{it}}{P_{i0}} w_{i0}}{\sum_i w_{i0}}$$

※ $w_{i0} = p_{i0}q_{i0}$

パーシェ式

$$\frac{\sum_i w_{it}}{\sum_i \frac{P_{i0}}{P_{it}} w_{it}}$$

※ $w_{it} = p_{it}q_{it}$

品目 i の

基準時指数 : P_{i0}

比較時指数 : P_{it}

基準時ウェイト : q_{i0}

比較時ウェイト : q_{it}